未来EiKO募金
EIKO HIGH FOREVER FUND

2022年度 年次報告

ごあいさつ

２０２１年の４月に始めさせていただいた「未来 EiKO 募金」に、２年目となる昨年度もたくさんの方々からご寄付を頂戴いたしました。誠にありがとうございます。

長かったコロナ禍もようやく収束の見込みがたち、多様な教育活動が可能になってきました。今年度はフィリピンのイエズス会姉妹校との短期生徒交換留学や、アメリカ合衆国のイエズス会大学主催のリーダーシップ研修会への参加など、３年ぶりの実施にむけて計画を進め、みなさまからのご寄付を使わせていただきます。

また新しい校舎にふさわしい教育機器の導入も順次進め、栄光生が持つ高い能力を最大限に伸ばすことができるような環境の整備を続けてまいります。

いっぽうで、厳しさを増す現在の経済状況の中でも、すべての生徒が安心して学習に取り組み続けられるよう、必要なご家庭への支援をより手厚くしていくことも大切と考えています。

みなさまからのご厚情に感謝申しあげるとともに、今年度も「未来 EiKO 募金」へのご支援を賜りますよう、なにとぞお願い申しあげます。

校長　望月伸一郎

年次報告

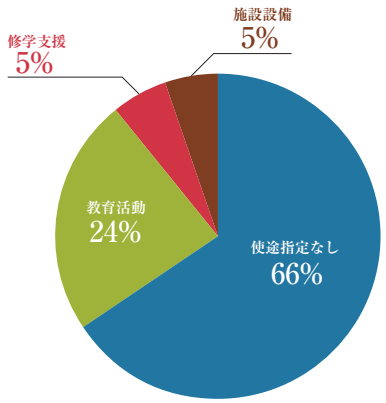
年代別のご支援状況

※集計期間：2023年3月31日現在

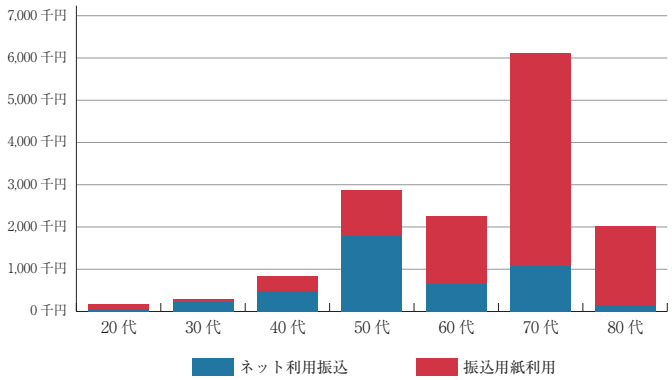
	２０代	３０代	４０代	５０代	６０代	７０代	８０代	合　計
	金 額	金 額	金 額	金 額	金 額	金 額	金 額	金 額
ネット利用振込	62千円	233千円	475千円	1,792千円	645千円	1,077千円	147千円	4,431千円
振込用紙利用	107千円	81千円	366千円	1,085千円	1,615千円	5,037千円	1,863千円	10,134千円
合　　計	169千円	314千円	841千円	2,877千円	2,260千円	6,114千円	2,009千円	14,565千円

継続寄付ご登録人数……41名様　ご遺贈の件数……2名様

募金使途割合



年代別寄付金額



未来EiKO募金
特設ページ
https://ekh.jp/donate/

〈いただいたご寄付の使途についてのご報告〉

おかげさまをもちまして、募金開始から２年目を迎えた今年度も大変多くの方々からご支援をいただきました。初年度であった昨年からは約５割となる総額ではございましたが、卒業生をはじめ多くのみなさまからご寄付を頂戴いたしましたこと、あらためて心よりお礼申し上げます。

つきましては、募金趣意書にて掲げた３つの募金の目的である「教育内容拡充」「施設設備拡充」「生徒の修学支援」のそれぞれの主な使途につきまして、ご報告申しあげます。

なお、いただいたご寄付のうち2022年度中に執行しなかった分については、次年度に繰り越させていただきます。

１．「教育内容拡充」について

毎年夏休みに高校生の希望者を対象として行われていた「ボストンカレッジ研修会」と「フィリピン・セイクリッドハートスクール短期交換留学」は、新型コロナのために2022年度も実際に海外への渡航はできませんでした。しかし、いただいたご寄付を活用して業者に設定を委託し、昨年度と同じく相手校とのオンラインのプログラムを実施することができました。

なお、2023年度は両プログラムとも４年ぶりに再開する予定で、現在準備を進めています。ただ、航空運賃や現地滞在費がコロナ前と比べると何割も高くなっています。経済的事情で各ご家庭が参加を控えることなく、できるだけ多くの生徒が参加の機会を得られるよう、参加費の補助としてご寄付を活用させていただきます。

２．「施設設備拡充」について

主な使途としましては「校舎改修工事」と「生徒用のiPad購入」です。

大講堂ロビー外トイレを改修工事によって常時利用可能な男性用にすることで、ロビー内のトイレをすべて女性用とすることができました。また、かつてイエズス会の神父様方が使っていた旧修道院には今はどなたも住んでおらず、建物も老朽化が進んだため、倉庫機能のみを残す減築工事をいたします。

「生徒用ｉＰａｄ購入」については、2022年４月より中学の全学年の生徒に１人１台ずつ、学校が購入したｉＰａｄを貸与しています。2023年４月よりｉＰａｄ貸与を高校１年生にも広げます。それに伴い校内のWi-Fi環境を追加整備しました。また、2023年８月には、「情報」の授業で取り組む高度なＩＣＴリテラシー修得の為、パソコン教室のＰＣをハイスペックなものに置き換える準備をすすめています。こうしたICT関連の機器の充実化に寄付金を活用させていただいております。

３．「生徒の修学支援」について

中学と高校のうち、高校生への経済的支援については、文部科学省が主導する「私立高校授業料の実質無償化政策」により制度が拡充されつつある一方で、私立学校の中学生には、いまだ十分な公的支援制度がありません。

そのような環境下で、経済的に困窮する生徒への独自支援として、学園では従来より「栄光イエズス会奨学金制度」を適用してまいりました。昨今の厳しい経済状況により一層困窮しているご家庭を支援するため、皆様からのご寄付を充てさせていただき、特に公的支援の薄い中学生家庭への支援を続けてまいりたいと思います。

経済的な事情から学園を離れる生徒が出ることは、イエズス会教育機関としてはあってはならないと考えていますが、それが可能となるためにも、今後ともみなさまからのご寄付に基づく本制度を運用していく所存です。

ボストン研修説明会の様子

セイクリッドハート研修説明会の様子